

ばい煙量等測定記録表

ばい煙発生施設の種類及び工場又は事業場における施設番号

測定者の氏名

測定箇所

ばい煙		測定単位	測定年月日 及び時刻 (開始時刻～ 終了時刻)	測定方法	平均	最大	備考
硫黄酸化物	排出ガス量	(m ³ /h)					
	硫黄酸化物の濃度	(ppm)					
	硫黄酸化物の量	(m ³ /h)					
ばいじん		(g/m ³)					
塩素		(mg/m ³)					
塩化水素		(mg/m ³)					
フッ素及びフッ化水素		(mg/m ³)					
鉛及びその化合物		(mg/m ³)					

備考

- 1 硫黄酸化物の排出ガス量及び硫黄酸化物の量については温度が零度であって圧力が1気圧の状態(以下「標準状態」という。)における量に、ばいじん、塩素、塩化水素、フッ素及びフッ化水素並びに鉛及びその化合物については標準状態における排出ガス1立方メートル中の量に、それぞれ換算したものとする。
- 2 硫黄酸化物の排出ガス量の欄は、乾き排出ガス量を記載すること。
- 3 硫黄酸化物の量の測定について、静岡県生活環境の保全等に関する条例施行規則別表第2の第1項の付表備考1(2)に掲げる方法により行う場合には、「排出ガス量」及び「硫黄酸化物の濃度」の欄の記載は不要であるが、備考欄に「燃料の硫黄含有率」及び「燃料の使用量」の測定方法及び測定結果を記載すること。
- 4 硫黄酸化物に係るばい煙発生施設において使用する燃料の硫黄含有率の測定について規格K2301、規格K2541-1から規格K2541-7まで若しくは規格M8813に定める方法により行う場合又は当該硫黄含有率をその他の方法により確認する場合には、硫黄酸化物の備考欄に当該硫黄酸化物含有率を重量比%又は容量比%の別を明らかにし記載すること。